

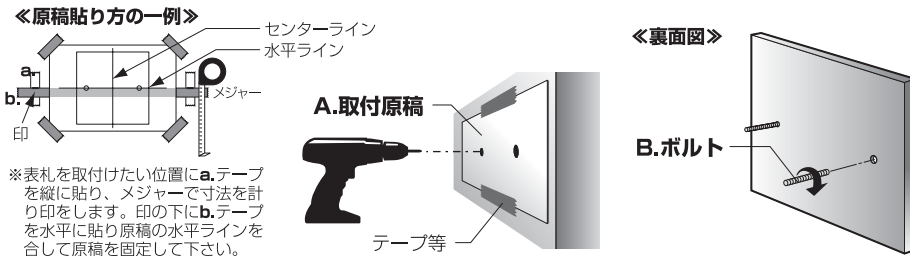
この度は弊社製品をご採用頂き、誠にありがとうございます。

取付に際しまして、当書の記載内容をよくお読み頂き、安全で確実な施工をお願い致します。

取付方法

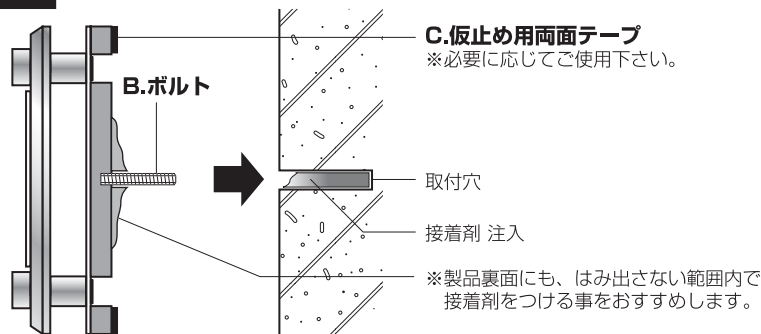
■ボルト出しによる取付け

- ①製品と一緒に『A.取付原稿』・『B.ボルト』・『C.仮止め用両面テープ』が付属しているかご確認ください。
- ②取付位置の壁面に、付属の『A.取付原稿』を水平に貼り付け、ドリルで直径約5mm・深さ約3.5mm程度の取付穴をあけます。
※付属ボルトは直径4mm、長さ30mmです。
※壁面に対して垂直に取付穴をあけて下さい。
※壁面がタイルの場合、目地にボルト穴がくるように取付けすると作業が楽に行えます。
- ③製品裏面のネジ穴に『B.ボルト』を差し込みます。



- ④取付穴にたまったホコリ等を取り除き、穴にボルトが水平に収まるか確認してから、接着剤を注入し、製品を取付けます。
※接着剤はコンクリートボンドなど壁面によってお選び下さい。
※必要に応じて『C.仮止め用両面テープ』をご使用下さい。(仮止め用両面テープのみでの取付けは、落下の危険性がありますので避けて下さい。)

断面図



周辺環境による影響

近年、台風が酸性雨の原因となる硫酸イオンなどの大気汚染物質を大量に集めながら移動することが、環境省の酸性雨調査で明らかになった他、中国大陸から飛来する黄砂や道路の鉄粉や粉塵など、屋外で使用される金属製品の周辺環境によるダメージが報告され、製品の変色・錆び・腐蝕などの問題が起きています。

ステンレスは耐候性に優れ、金属サインで最も頻繁に使われる素材のひとつです。仕上げとして、ヘアライン・鏡面・ミガキ・カラーステンレスなどがあり、通常は表面にコーティングをせず使用されます。しかし、周辺環境によっては、短期間で上記内容等のダメージを受ける可能性がある事をご理解下さい。

簡単なメンテナンスで、周辺環境からの影響を軽減し、美観を長く保つ事ができます。必ず定期的に日々のお手入れを行い、酸性雨や汚れを放置しないようお願い致します。

日々のお手入れ方法

①水洗い・・・

製品に付着したホコリや金属粉などを洗い流した後、柔らかい布に水を含ませ傷を付けないように汚れを取り除きます。汚れが多い場合は中性洗剤を使用し、十分にすすぎを行って下さい。スポンジによっては製品に傷をつける場合がありますので、充分注意して作業を行って下さい。

②乾拭き・・・

洗浄後は、柔らかい乾いた布で傷を付けないように水分を充分拭き取ります。

■ステンレス

ヘアラインやミガキ仕上げの場合はその目に沿って洗って下さい。鏡面仕上げの場合は傷が目立ちやすいので特に慎重に水洗いを行って下さい。

※指で表札の表面を軽く触ってホコリや汚れが付くようであれば、お手入れのタイミングです。2週間に一度のお手入れをおすすめ致しますが、台風や雨上がりの後は期間に関係なくお手入れされる事により、酸性雨や塩害のダメージを防ぐ事ができますのでより効果的です。

表示部の交換や、ベースプレートのお手入れをする場合は・・・

- 化粧ビス、固定ビスを外すことで表示部が交換することが出来ます。
- ※細かいパーツなので落下等により紛失しないようにご注意ください。
- ※固定ビスはしっかり締めて下さい。

分解図

